



第十二課

時代のキーワード

単語

近代化

斯かる → 斯く (副)

末長く → 永遠に、永久に

重圧

知識人 → 有識者

脅威 → 脅す (他動) : 恐れさせて自分に従わせようとする。また、こわがらせる。「ナイフ

でー・す」 → 脅かす (他動) : ①びっくりさせる。おどろかす。「うしろからわっと言って

ー・す」 ②言葉や動作などで相手をこわがらせる。おどす。「試験がむつかしいとー・された」

洪水 → 香水

生態系 → エコ

单語

漁業 → 水産 → 山の幸、海の幸

思いも及ばない → 考えもしない → 夢にも思わない

文型

1.～において (N2)

連語、格助詞「に」に動詞「おく（置く）」の連用形の音便の形「おい」と接続助詞「て」が付いたもの]

① 動作・作用の行われる場所・時間などを表す。（デ・ニに相当する）

例：「総会は東京ー行う」「明治時代ー流行せる思想」

② 事物について、それに関連することを表す。...について。

例：「勉強ーも、運動ーも、彼にかなう者はいない」

精読

1. 「モダニズム」と「ポストモダニズム」は、それぞれどのように定義されているのか。両者には、どのような差があるのか。あなたは、どちらにより支持するのか。その理由について、述べてみてください。
- 2.長良川河口堰や三峡ダムの問題をめぐって、あなたはどう見ているのか。